



会報

関西大学 東京経済人倶楽部

2022.9 第2号

若手会員クロストーク

株式会社 inxR 代表取締役 小磯 純奈 × 株式会社ノエックス 代表取締役社長 山田 祐輝



関西大学東京経済人倶楽部

日比谷晚餐会

2022年11月10日(木) 18:30~20:30 (受付開始 18:15) 日比谷松本楼

日頃よりお世話になっている会員の皆様への感謝をこめて、
晩秋の宵に「日比谷晚餐会」を企画いたしました。

夏目漱石や高村光太郎など多くの文化人が愛した名館、
日比谷松本楼にて、フランス料理と美酒を味わいながら、
豪華ゲストとともに特別な夜を一緒に過ごしませんか？



Special Guest



宮原 知子 (2021年 関西大学文学部卒業)

2014~17年
全日本フィギュアスケート選手権 4連覇
2018年
平昌オリンピック個人戦 4位 他



清水 希容 (2016年 関西大学文学部卒業)

2020 東京オリンピック 空手形 銀メダリスト
2013年~2019年
全日本空手道選手権大会 7連覇 他



インタビュアー
宮田 佳代子 フリーキャスター
城西国際大学教授

サンデーモーニング (TBS) サンデースポーツ (NHK)
サンデープロジェクト (テレ朝) のキャスター、
情報番組のコメンテーターを務めた。
現在は城西国際大学メディア学部で教鞭を執る。

会場

日比谷松本楼 東京都千代田区日比谷公園 1-2
Tel: 03-3505-1451

定員 100名

参加費 倶楽部会員 7,000円
同伴者 10,000円

お申込みはこちら
<https://bit.ly/3cN6yBo>

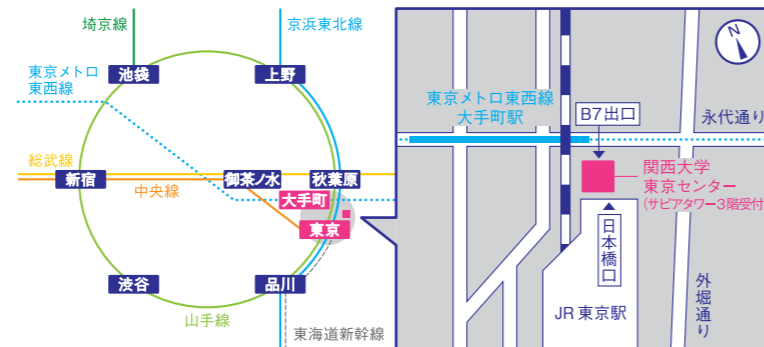


セミナー情報や開館状況などの最新情報を
ウェブサイトで随時発信中!



<https://www.kandai-tokyo-keizaijin.com/>

事務局へのアクセス



- ・JR 東京駅日本橋口直結
- ・東京メトロ大手町駅 B7 出口直結 サピアタワー 9 階 (3 階受付)

会報
関西大学
東京経済人倶楽部

第 2 号
2022年9月発行(年1回発行)

(お問い合わせ・資料請求)
関西大学東京経済人倶楽部事務局
〒100-0005
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 9F
関西大学 東京センター内
TEL : 03(3211)1670 FAX : 03(3211)1671
WEB : <https://www.kandai-tokyo-keizaijin.com/>
E-MAIL : ku-tokyo@ml.kandai.jp

CROSS TALK



株式会社 inxR 代表取締役

Sumina Koiso **小磯 純奈**

大阪府堺市出身。関西大学商学部を卒業後、株式会社タナベ経営に入社しアライアンス業務に従事。退職後、デザイナーとして独立し、関西の起業家支援などを行なったのちにVRやAR領域で法人成り。創業初期はVRやARを活用したDX支援を行っていたが、業界成長の根本的な課題である「人」の課題を解決したいと考えようになりHR事業にピボット。現在、日本だけでなく、アメリカ、中国、インドなど世界全10カ国で利用されている。

株式会社ノエックス 代表取締役社長

山田 祐輝 **Yuki Yamada**

兵庫県神戸市出身。関西大学工学部電子工学科を卒業後、株式会社バッファローにてNASの電子回路設計を担当しながら、オーディオ周辺機器ブランドのDELAの立ち上げを行う。2015年株式会社ノエックスを創業。2019年Kpnetworks株式会社を買収。IoT系の製品を開発設計製造するメーカー、製造装置まで内製して内製生産を行う強いこだわりをもって製品を作っているファブ有りメーカー

それぞれの起業ストーリー

山田 小学校ぐらいのときから電気製品に触れるのが大好きで、SONYを創業された井深さんにあこがれて「電機メーカーを作りたい」と言ってきました。SONYのように日本から世界で評価される電機産業を興して日本を豊かにするっていうことをやりたいなとずっと夢に抱いていました。

関西大学の工学部電子工学科に入ったのですが、将来起業したときに必要なスキルを身につけようと、学業のかたわら、家電量販店のパソコン営業、機械メーカーで製造装置開発、携帯キャリアのサポートセンターで移動機の使い方を教える、というアルバイトを同時に



やって…そんな毎日をすごしていたら、3年留年しました(笑)。

小磯 (笑)

山田 というのが大学時代です。

また、企業で経験と実績を積んでから起業するつもりでしたから、それならば創業者がいるところの方がいいなと思い、(株)バッファローへ就職し、民生用の電気製品を開発するエンジニアになりました。熱意が買われて入社2年目でオーディオの新事業立ち上げを任せてもらえました。その製品発表の記者会見では役員に呼ばれて壇上にあがったのを覚えています!その後、事業が黒字化したタイミングで会社を辞め、2015年に(株)ノエックスを創業しました。会社名はSONYへの憧れと、わかりやすさから4文字にしました。NOは望みで、EXは極地や極限という意味。自分達が極限まで良い社会を考え、努力するという思いを込めました。企業カラーは緋色という日本の伝統色です。

小磯 お話を聞いていて思ったんですけど、私とは色々逆だなと思いました。例えば、inxRのコーポレートカラーは青なんです。私は関大に編入で入りまし、あとは男性と女性だったり、扱う商材もハードとソフトです。

私は一度ある大学へ進学し、2年ほど普通に仕事をしてから関西大学の3年次に編入しました。その頃は経済学や経営学に興味があり、商学部を選択しました。その後、国内の独立系コンサルティングファーム会社に就職しましたが、2年半ほど働いて退職しまして、中国の深圳にスーツケース一つで飛びこみました。実は本当はバングラデシュで事業をやりたいかったのですが、「これからの時代は中国だ!」と中国の方にめっちゃめっちゃ説得をされて(笑)。深圳ではとにかく目の前にあることにがむしゃらにチャレンジしたものの、結局「何のために自分の人生を生きてるんだろう」ということを考え始めて、一旦リセットするために帰国しました。帰国後は絵を描くことを仕事にしようと考えました。そのために①転職するか②学校に行くか③独立するかを考え、①デザインツールが扱えないから転職できない②お金がないから学校に行けず、③独立するという道を選びました。

山田 その3つの選択肢も普通の人はできない気がします(笑)。

小磯 初めはロゴやチラシウェブのデザインを個人事業で請け負っていました。3カ月たったころから、「いつ会社にするの?」とお客さんから聞かれるようになり、そろそろ頃合いかなと思ひ、起業しました。当初デザイン事務所の法人にするつもりでしたが、キャラクターデザインからモデリングまでを全部やってほしいという案件がきっかけで、VRやARの面白さに気付き、次第にシフトしていきました。今はそこから方向転換してVRやAR業界に特化した人材マッチングサービスのプラットフォームを作っています。

山田 私は一途ですが、小磯さんはすごく柔軟ですね。

東京経済人倶楽部に思うこと

山田 起業するときにビジネスプランを書いて東京経済人倶楽部に持っていき、先輩方に聞いてもらったんですよ。良い悪いだったり、実際に相談に乗っていただいたり、勉強会を勧めていただいたり。とても役に立ったことを覚えています。

小磯 私はまだ入会して間もないですが、もっと東京経済人倶楽部のことを認知してもらうことが大事なのかなって思います。若い世代の人達ってウェットなお付き合いが苦手な方が多いじゃないですか。そういう人達に東京経済人倶楽部を見てもらえたり、気軽に来れるような施策があると良いなって思います。ところで、全国の社長が多い学校ランキングで、関西大学って何位だと思いますか?

山田 12位?

小磯 惜しい!! 11位で、3861人おられるそうです。関西では近畿大学



さんが一番多くて5886人とのこと。聞いた話では起業する人たちの研究会があるそうです。卒業生が講義をしたり、ハッカソンを開催したり。具体的なことを色々と実施されておられます。私たちも負けてはいられません。

日本から世界へ、世界から日本へ

小磯 時代の変化に柔軟に変わっていく組織を目指しています。実はサービス自体もほとんど英語で作ってしまっていて、海外から攻めて、そこから日本に逆輸入していきたくて思っています。5年以内にはアメリカに拠点を置き、そこを本拠地として、たまに日本に出張で帰ってくるみたいな感じでごつと事業をやっていきたくて思っています。

山田 僕はですね、「Made in Japan」のモノづくりを日本から世界へ広げていきたいと思っています。

当社の製品は海外規格を取っています。かつて日本の製品が海外へ広がったのは、言語をあまり必要とせず、ローカライズが必要なかったからです。共通のファンクションがある製品を作り、そこにみんながあったらいいと思うアイデアを組み合わせると、製品になる。これを多くのお客様が使ってくださるようになると思います。当社共通プラットフォームを生かした製品づくりを行い独自のコンパクトファブラインでフル自動生産を行う事で「日本でものを作ったら高い」というイメージを払拭できます。今は実力不足なのでもうちょっと蓄え、やがて叶えたいと思っています。日本には先輩方が蓄積してくださった基盤や技術があるので、僕たちがそれを継承して、技術力とアイデアで戦って世界で勝つ、日本でちゃんとものを作ることができるんだぞ!ということを実証したいと思っています。**小磯** これも私とは逆ですね(笑)。山田先輩が海外進出されるときに、いっぱいパートナーを紹介できるように頑張ります!

Company Profile

株式会社ノエックス **NOEX**

本工場 茨城県つくば市
自社内にコンパクトファブラインと称するロボット技術を駆使したフル自動生産ラインを構築様々なIoT関連製品を自動生産中
自社ブランドKpnetworksブランドの無線LANアクセスポイントも展開
昨今は電気自動車関連部品や製品も作っている。



株式会社inxR **inxR**

本社は大阪府、営業所は埼玉県和光市。
VR・MR・ARなどを活用した業務効率化、デジタルマーケティング支援サービスや、日本語・英語に対応するグローバルなVR・MR・AR業界特化型採用プラットフォーム「MatchXRs」を展開。



2021年度活動報告

コロナ禍により、活動を自粛して参りましたが、2021年には少しずつ対面にて再開することができました。その一部をご紹介します。

Topic
01

2021年度 総会及び新春賀詞交歓会

2022.01.18
参加者:93名



首都圏在住校友の皆様が一堂に会し、東京イーストサイドホテル権会「アンサンブル」にて新春賀詞交歓会を開催しました。母校からは芝井理事長、前田学長、田中校友会長がご出席。また兄弟組織である経済人クラブの永尾会長も大阪から駆けつけてくださり、「オール関大」の掛け声のもと93名が親交を深めました。会の前段で開催された総会では、過年度活動報告ならびに今年度活動計画案が披露され、2022年度予算が全会一致で可決されました。

Topic
02

第1回勉強会 「自動販売機ビジネスを通じた価値創造の実現」

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社執行役員ベンディング事業本部長
藤原 義樹 氏 (1985年関西大学文学部卒)

2021.06.21
18:00-
参加者:95名

コカ・コーラのビジネスモデルに始まり、日本市場における販売チャネルやサービスの進化について説明がありました。更に、「Coke ON」アプリによる、自動販売機がAIと掛け合わされて広がる可能性(DX)についても話が及びました。最後に、持続可能な未来の実現に向けた取り組みとして、「廃棄物ゼロ社会(World Without Waste)」にむけた同社の活動について紹介がありました。質疑応答ではするどい質問がいくつも飛び出し、一歩踏み込んだ内容にも藤原様が快くお答えくださっていました。



Topic
03

第2回勉強会 「こころの见えない偏見を打ち砕く —自分のアンコンシャス・バイアスを知る—」

東洋大学理工学部生体医工学科 准教授
小島 貴子 氏

2021.09.13
18:00-
参加者:86名



かつては埼玉県庁に職業訓練指導員として入庁され、「伝説のキャリアカウンセラー」として多くの実績を残されたという異色の経歴の持ち主でもおられる小島様。さて、最近よく耳にする「アンコンシャス・バイアス」という言葉。直訳すると「無意識の偏見」。「〇〇は～するべき・するものだ」という思い込みや決めつけのことですね。これは脳による「自己防衛」の働きによるもので、誰にでも当然持ち合わせているもの。ただし、この働きが強すぎると「過剰防衛」となり、「新しいこと」「大切なこと」が取り入れられなくなります。他者を尊重し、他者や周りからも尊重されるためには、自己肯定感が高すぎても低すぎてもよくありません。自分の思考や決断の傾向を知り、常に自分自身が「問いを立てる能力」を持つ重要性をご示唆いただきました。

Topic
04

第3回勉強会 「ダイバーシティによる企業価値の創造 ～未来社会のありたき姿からの逆算アプローチ～」

一般社団法人 Transcend-Learning
吉田 圭輔 氏

2021.11.26
18:00-
参加者:60名

関西大学国際部の職員として外国人留学生と間近に接するかわら、彼らが日本企業に就職・定着するために必要とされる教育プログラムや産学連携した支援のありかたを企画するプロデューサーとしてマルチにご活躍。国境を越えた優秀な人材獲得競争が世界中で繰り広げられるなか、社会全体の中でどう対峙し、日本企業は大学といかに連携すべきか?そして、こうした危機感・使命感が形となり、うまれた「Success」事業とは!? 息つく暇もなく吉田氏の熱い思いが駆け抜けた、あっという間の60分。会場参加、オンライン参加の方々も大変興味深く聞き入っておられました。また終了後は、コロナ感染症対策を十分にとったうえで、久々の懇親会も行われました。参加者間でのリアルな交流、情報交換も活発になされ、盛会のうちに終えることができました。



研究会制度のご案内



- 助成制度を設けて研究会活動を奨励します -

関西大学東京経済人倶楽部では、会員の自主的で自由な研究活動と相互交流の更なる発展を目的として、会員が中心となって立ち上げる研究会の活動を奨励します。

研究会がより身近で親しみやすい組織になり、会員が積極的に加われるよう、情報や交流の場を提供します。各研究会の活動の自主性を尊重する一方で、研究会活動で得られた成果は、HPや会報誌などを通じて発信してまいります。また、活動内容の充実と活性化に貢献するため「活動助成金」を通じた支援を行います。

現在活動中の研究会

[リテールマーケティング研究会]

小売流通業に関わるマーケティングメソッドの研究や、最新商業施設の視察研究等を通じて、商業プランナー・コンサルタントとしての礎を構築する。

[金融・マーケティング研究会]

金融、証券、保険、アセットマネジメント業界の動向と今後の方向性につき、最終消費者へのマーケティングの観点から情報収集、意見交換を行う。

新たな研究会の設立について

- 研究会のテーマは問いませんが当倶楽部の設立趣旨に沿った内容をお願いします。文化・芸術・経済・社会・環境・多様性等をテーマにした研究会を期待しております。
- 5名以上の構成員により設立の申請ができます。ただし、代表者は倶楽部会員であること、参加者の3名以上は関西大学校友であることが条件です。
- 「研究会設置計画書」を事務局までご提出ください。運営委員会において承認されるとHPに掲載され、「関西大学東京経済人倶楽部XX研究会」として活動することができます。

研究会活動について

- 活動助成金は、講師謝礼、会議費、会場費（含飲食代）、交通費等に充てることができます。なお2022年度は1回につき上限2万円、年3回まで申請可とします。
- 活動助成金を申請する場合は、所定の申請書を開催の1ヶ月前までに提出してください。
- 助成をうけて開催した活動については、実施後1週間を目途に当日の写真を添えてご報告願います。
- 助成期間は当年度の1月1日-12月31日です。翌年度の継続の可否については、運営委員会にて審議のうえ、決定いたします。



今年度の申請について

- 「研究会設置計画書」等の様式は、関西大学東京経済人倶楽部のHPに掲載しておりますので、ダウンロードしご活用ください。
- 研究会設置計画書は、ku-tokyo@ml.kandai.jp までメールで送付ください。



お問い合わせ

関西大学東京経済人倶楽部事務局 03-3211-1670

新入会員紹介

2021



井上 繁 (1982年 工学部卒)

キザイ株式会社 代表取締役社長

神戸生まれの神戸育ちですが、石原ケミカル(株)に入社し28歳から転勤族の仲間入り。倉敷、東京、神戸の後また東京へと異動になりました。今では東京勤務が一番長くなり、さいたま市民のまま人生を終える可能性が出てきました。現在は子会社へ出向となっており、慣れない鍍金業界で孤軍奮闘しております。鍍金の前処理剤や合金鍍金剤のご用命は是非キザイ(株)へ!!



徳山 佳祐 (2006年 法学部卒)

プロアクト法律事務所 弁護士

一中・一高・関大と10年間を千里の地で育ちました。現在所属するプロアクト法律事務所は、主に、企業のリスクマネジメントや不正調査等を取り扱っています。個人は、生保会社勤務の経験も踏まえ、人事・労務や反社・マネロン対応等に取り組んでいます。飲み会も得意とし、フットワークの軽い事務所ですので、お気軽にお声がけください。



尾崎 宗視 (1989年 工学部卒)

株式会社アルゴグラフィックス 代表取締役社長

弊社は日本の「ものづくり」をITで支援する企業でございます。卒業して33年が経ちますが関大前の喫茶キャンパスでアルバイトをしていた頃をよく思い出します。当倶楽部での皆様との交流を通して、様々な情報交換が出来ればと期待しておりますのでよろしくお願いいたします。



西口 孝広 (1999年 工学部卒)

株式会社 empheal 代表取締役社長

みなさん、はじめまして。私はNTTドコモのグループ会社である empheal という会社で健康事業に取り組んでいます。学生時代は、SLTCというテニス同好会に所属してテニス三昧の日々でした。当時ヘビースモーカーだった私が健康事業というのも不思議ですが、全力で企業の健康施策(健康経営のご支援等)を行っていますので、ご関心がある方はぜひお声がけください。



神吉 利幸 (1983年 法学部卒)

積水化学工業株式会社 取締役専務執行役員 住宅カンパニープレジデント

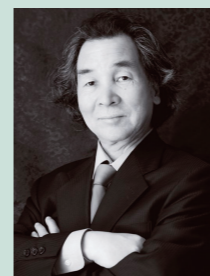
弊社住宅カンパニーはユニット住宅セキスイハイムを中心に住関連事業を展開し、特にここ数年のテーマとしてサステナブルなまちづくりをフロンティアと位置づけ取り組んでいます。住宅や不動産開発にご関心のある方は気軽にお声掛け下さい。昨年還暦を迎え、青春時代を思い起こしながら、皆様と交流できることを楽しみにしています。



浜口 直紀 (2009年 商学部卒)

センコー株式会社 係長

総合物流企業のセンコー株式会社に勤めております。現在は量販店向けの物流センターを提案する営業を行っております。学生時代は、勉強よりも社会勉強に動んでおりました。東京経済人倶楽部で様々な方々と交流を楽しみにしております。フィットネストレーニングが習慣ですのでご興味がある方はお声がけください。



たかやま とうめい
高山 東明

東明総研株式会社 代表取締役会長

当社は古い学校(全国26校)、古い店(全国50店)を全国に展開している会社で、1991年に設立しました。私は手相術(三笠書房)他多数出版、世界一周客船飛鳥でカルチャー講師、上場会社100社の社員鑑定をしました。当社の理念は幸せサポートで世界貢献、幸せな世界づくりです。



山下 勝博 (1984年 経済学部卒)

株式会社 TNP オンザロード 代表取締役社長

学生時代はESSに所属し4年間ディベートをやってきました。お陰様で3回生の時に西日本学生チャンピオン、全日本学生3位になる事ができました。卒業後、野村證券に入社。国内・海外(香港駐在)営業、投資情報部、企業部を経て2000年に退社。TNPパートナーズを仲間と創業し、ベンチャーキャピタリストとして今日に至っています。趣味は競馬です。



谷 峰範 (2004年 総合情報学部卒)

株式会社フジタカ 代表取締役、日産産業株式会社 専務取締役、日産運輸株式会社 取締役

当社は1947年に大阪市北区で創業した物流企業で、今年で75年目を迎えました。営業所が佐賀、姫路、大阪府下、岐阜、埼玉、千葉にあり、東京に行く機会も多いため東京経済人倶楽部に入会させて頂きました。出張で東京に滞在する時の楽しみは、朝イチの皇居ランです。とても清々しい気持ちになり、一緒に走ることができる方がいらっしゃれば是非お声がけください。よろしくお願いいたします。

